

2009 年 4 月 7 日

7-Eleven, Inc.とPT. Modern Putra Indonesia

インドネシアにおける店舗展開のマスターフランチャイズ契約を締結

世界で約 36,000 店を展開するコンビニエンスストアチェーン最大手の 7-Eleven, Inc. (本部: 米国テキサス州ダラス) は、インドネシア・ジャカルタの PT. Modern Putra Indonesia とマスターフランチャイズ契約を行い、初めてインドネシアにおけるセブン-イレブン店舗の展開を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

PT. Modern Putra Indonesia は、PT. Modern International TBK (傘下にフジイメージプラザ、フジフィルムデジタルイメージング、フジフィルムイメージサービス、リコーコピー機、エムフォトスタジオ等を持つ企業グループ) の子会社のひとつで、写真関連商品の小売と同時に、写真・電子・通信機器製品のメーカーとして、インドネシア国内に 1,000 ヶ所以上の拠点を展開しています。

今回の契約締結により、インドネシアはアジア地域で 12 番目に 7-Eleven, Inc. よりセブン-イレブン店舗営業のマスターフランチャイズを供与された国・地域となります。

(他に、同様の契約をしているアジアの国と地域は、フィリピン、シンガポール、マレーシア、日本、オーストラリア、台湾、マカオ、中国、韓国、香港、タイです。)

インドネシア 1 号店のセブン-イレブン店舗は今年後半の開店を目標としており、当面はジャカルタの人口密度が高い商業・オフィス地区に集中出店を行い、その上で、ゆくゆくは Bandung, Semarang, Surabaya 等の主要都市に出店していく予定です。

また、世界的に人気の高い冷凍炭酸飲料の「スラーピー」、ソフトドリンクの「ビッグ・ガルフ」やコーヒーの「カフェ・セレクト」の他、インドネシアの嗜好にあったファスト・フード等、コンビニエンスストアとして利便性の高い商品を品揃えし、品質の良い商品をお求めになるお客様や、忙しい日常生活の中でも妥協せず高い要求をお持ちのお客様のニーズにお応えして参ります。

◆7-Eleven, Inc.について

7-Eleven, Inc. は、米国テキサス州ダラスに本部を置くコンビニエンスストア業界最大のチェーン。北米 (カナダ、メキシコを含む) ではフランチャイズ、エリア・ライセンス等、約 7,800 店舗を展開し、また、世界では 15 ヶ国で約 36,000 店舗を展開しています。2005 年にはセブン-イレブン・ジャパンの完全子会社となり、2007 年には小売業のみならず、ファスト・フード店を含めても世界最大の店舗数を誇るチェーンとなり、2008 年の世界全店の売上は、537 億ドルとなっています。(詳細は<http://www.7-Eleven.com/>)

以上